

与板地域交流拠点施設（仮称）建設工事基本設計業務委託 概要書

1 事業概要

（1）基本方針

与板地域交流拠点施設（仮称）建設工事の基本方針は、次のとおりである。

- ・ 現在の与板支所を除却した跡地に、市民活動の拠点となる地域交流センター機能と行政機能を併設した複合施設、与板地域交流拠点施設（仮称）を建設するため、諸室の特性を生かし連携した使用等の工夫や機能性、利便性に配慮した配置等を検討する。
- ・ 敷地の一部が土砂災害特別計画区域に指定されているため、施設配置計画を複数案作成し検討する。
- ・ 施設管理が異なる複合施設のため、施設のセキュリティ計画や利用者の動線を考慮した計画とする。

（2）施設概要

市民活動のより一層の交流・活動の場、また、観光資源などの情報発信スペースを備えた地域交流センター機能に行政機能を併設した複合施設とする。

（3）施工場所 長岡市与板町与板甲 1 3 4 番地

（4）建設方法 現与板支所を除却した跡地に与板地域交流拠点施設（仮称）を建設

（5）延床面積 上限 1, 8 0 0 m²程度（地域交流センター(1, 350 m²)、行政機能(450 m²)）

（6）構 造 基本設計において検討する。

（7）委託内容

- ①上記を踏まえた基本設計
- ②建築基準法、消防法、その他関係法令の整理
- ③概算工事費の算出
- ④概略工事工程表の作成

（8）設計にあたっての諸条件

よいたコミュニティセンター及び与板支所の機能を集約し、市民活動の拠点となる地域交流センター*機能と行政機能を併設した複合施設であることから、諸室の特性を生かし連携した使用等の工夫や機能性、利便性に配慮して施設全体を有効かつ効率的に活用できる提案を基本とするほか、次の業務内容について検討を要求する。

※地域交流センター：地域内外の活動・交流・憩いの場、観光資源等の情報発信拠点及びよいたコミュニティセンター機能などを有した施設。

- ①施設規模は、地域交流センター(1, 350 m²程度)と行政機能(約 450 m²程度)を併せて上限 1, 800 m²程度とする。
- ②地域交流センターには、200 人規模の講演会や発表会を開催できる場、地域住民の活動及び憩いの場、様々な世代、団体などの交流の場、調理室、観光資源などの情報発信スペース、その他必要な諸室を備え、屋外空間と一体的な活用ができるよう

検討すること。

③ 2階以上に諸室を配置する場合は、エレベーターを設置すること。

④施設内の動線はすべての利用者が安全で円滑に移動できるよう検討すること。

⑤管理者が異なる複合施設であることから、管理のしやすいセキュリティ区画を検討すること。

⑥施設の駐車場は、地域交流センター利用者及び与板支所来客者共用で105台程度、地域交流センター職員用で5台程度、与板支所職員用で15台程度、与板支所公用車用の屋根付き駐車場5～15台程度が整備できるよう、施設配置を検討すること。

(9) 今後の計画（予定）

- ・令和4年度：基本設計
- ・令和5年度：実施設計
- ・令和6年度：建築工事、電気設備工事、機械設備工事
- ・令和7年度：建築工事、電気設備工事、機械設備工事、外構工事、供用開始

2 与板支所の概要

(1) 現況施設の概要

- ・竣工年月：昭和37年3月
- ・敷地面積：約6,284 m²
- ・延床面積：約1,950 m²
- ・建物構造：鉄筋コンクリート造3階建て（一部4階建て）
- ・駐車場台数：101台（来客用45台、職員用44台、公用車等12台）

(2) 来庁者数

令和元年度 5,895人 令和2年度 5,690人

(3) 参考資料

別紙1①から⑤のとおり

3 よいたコミュニティセンターの概要

(1) 現況施設の概要

- ・竣工年月：昭和55年12月
- ・敷地面積：約2,920 m²
- ・延床面積：約990 m²
- ・建物構造：鉄筋コンクリート造2階建て
和室2室、調理室、集会室2室、音楽室、多目的ホール、ふれあいルーム、図書室
- ・駐車場台数：77台

(2) 利用者数

令和元年度 23,106人 令和2年度 10,541人

(3) 参考資料

別紙1⑥から⑧のとおり

4 与板地域交流拠点施設整備基本構想

(1) 参考資料

別紙1 ㊟のとおり